

のんほいパークの和鳥への取り組み

のんほいパークの和鳥

のんほいパークでは、長年にわたり和鳥の飼育、繁殖に力を入れています。和鳥とは古くから日本に住んでいる鳥でウグイス、カワセミ、ジョウビタキ、コマドリなどの多様な種を観察する事ができます。

バードエリア 野鳥園

和鳥をガラス越しに観察する事ができます。

鳥達の身体は小さく、展示場は木々に囲まれていてすぐには見つけられないかもしれませんが、少し立ち止まってみて下さい。

水浴びや盛んに餌をついばむ姿、繁殖期の春には耳をすませば、鳥のさえずりを聞く事ができます。また巣材を啜えて巣作りする姿や、運が良ければ親鳥が雛に餌を運ぶ姿を観察することができます。

野鳥園で、和鳥の魅力を感じていただければと思います。



孵化展示館 ※非公開施設

孵化展示館では孵卵器で卵を孵化させたり、必要があれば環境を整えて、人工育雛を行っています。



(セグロセキレイ)

繁殖実績

和鳥を飼育繁殖し、飼育技術の向上を図りつつデータの蓄積を行っています。

近年もセグロセキレイ、ハクセキレイ、カワラヒワ、ホオジロ、シロハラ、オシドリ等が繁殖しています。



(ハクセキレイ)

○繁殖賞動物

(公社)日本動物園水族館協会に加盟している動物園・水族館において、国内で初めて繁殖に成功した動物に対して贈られる賞です。区分として自然(哺育、育雛)、人工(哺育、育雛)、人工授精の3つがあります。のんほいパークは和鳥で多くの繁殖賞を受賞しています。



(ウグイス)



(オオルリ)

動物名	区分	繁殖年月日
カワセミ	自然	1987. 7. 28
オオルリ	自然	1991. 7. 14
コマドリ	自然	1992. 8. 2
ホオジロ	自然	1993. 7. 24
アオジ	自然	1995. 6. 25
キセキレイ	自然	1995. 7. 21
キビタキ	自然	1996. 7. 11
コマドリ	人工	1996. 7. 11
ミソサザイ	自然	1996. 7. 20
ジョウビタキ	自然	2002. 6. 28
ヒバリ	人工	2003. 6. 17
オオルリ	人工	2003. 6. 23
ツグミ	自然	2003. 7. 11
コルリ	自然	2004. 6. 1
ハクセキレイ	自然	2004. 7. 8
トラツグミ	自然	2005. 6. 17
イソヒヨドリ	自然	2006. 5. 25
クロジ	自然	2006. 7. 1
セグロセキレイ	自然	2007. 5. 18
ウグイス	自然	2007. 6. 13

生息域外保全

オガサワラカワラヒワの保全の一環で、近縁種のカワラヒワの飼育繁殖を行っています。

オガサワラカワラヒワは小笠原諸島に 200 羽程度しか生息しておらず、絶滅が危ぶまれています。

現地ではオガサワラカワラヒワを飼育して、繁殖した個体を野生に戻す計画も立てられています。しかし、オガサワラカワラヒワの飼育はまだ始まったばかりです。そこで動物園が近縁種のカワラヒワの飼育技術の確立を目指し繁殖させることで、オガサワラカワラヒワの保全の手助けをしようという取り組みです。

カワラヒワだけでなく和鳥の飼育繁殖を通して、希少種の保全等に役立てるように今後も和鳥の飼育技術の向上、データの蓄積に取り組んでいきます。



(カワラヒワ卵)